

木耐協 マンスリーレポート

2015.6
vol.
198



特集 一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会発表の

データ2種から見る

消費者が行うリフォームの『実態』と『意識』 P02

CONTENTS

News & Topics	P05
安斎先生の技術通信	P06
白水秀一氏の「耐震マスターへの道」	P07
赤外線建物診断講座	P08
事務局発！耐震実務のポイント解説	P09
資格の花道	P09
イベント広場	P10
理事長オススメの一冊	P11
事務局通信	P11
組合員さんこんにちは！	P12

今号の表紙

GWに訪れた福島県西会津の集落にある築200年以上の曲家(まがりや)。元々は茅葺でL字形の手前で牛や馬を飼い、奥が人の生活空間になっていました。太い無垢材を使い、新潟県中越地震(2004年)での震度5の揺れでも被害はなかったそうです。また、田んぼの畦を泥で補強する“くろつけ”を体験。名人は左官職人のようになめらかに仕上げていました。(編集部/渥美)



一般社団法人住宅リフォーム推進協議会発表のデータ2種から見る

消費者が行うリフォームの

“実態”と“意識”

その1 平成26年度 住宅リフォーム実例調査

先日、一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会から2つの調査報告が発表されました。ひとつは毎年発表される「住宅リフォーム実例調査」。これは組合員の皆様にもご協力いただいているもので、実施したリフォームの目的・内容・金額等について、事業者が回答しています。もうひとつは「インターネットによる住宅リフォーム潜在需要者の意識と行動に関する調査報告書」で、こちらは2年に1回発表されます。リフォームの希望や実施する場合の目的・予算等、潜在需要を探るアンケートです。これらの調査報告から、リフォームの「実態」と「意識」を探ってみたいと思います。

若い世代に、中古住宅を買ってリフォームする人が増えている！

トレンド01

リフォームを行った方がその家をどのように取得したか年代ごとに見てみると、どの世代でも最も多いのは注文住宅でした。次に多いのが、30代、40代では中古住宅購入となっており、中古住宅を購入する割合は大きい事がわかります。(グラフ1)

また、中古住宅購入者のリフォーム実施までの居住期間を見ると、45.8%の方は居住から10年という状況で、約半数の方が購入のタイミング又は購入後すぐにリフォームを行っています。(グラフ2)

高額リフォームは築30年以上の物件に多く、タイミンングは入居前後か30年以上住んでから！

トレンド02

リフォーム契約金額について2つのデータを見てみます。まず住宅の築年数別のグラフを見ると、当然ではありませんが築年数が経過するごとに金額が上がります。特に築年数が30年を超えると、1000万円超の工事が43.5%と多くなります。(グラフ3)

一方、リフォームまでの居住期間別で見ると、1000万円超の工事は入居から0年が最も多く48.8%、次いで居住から30年超で39.5%となっています。(グラフ4)

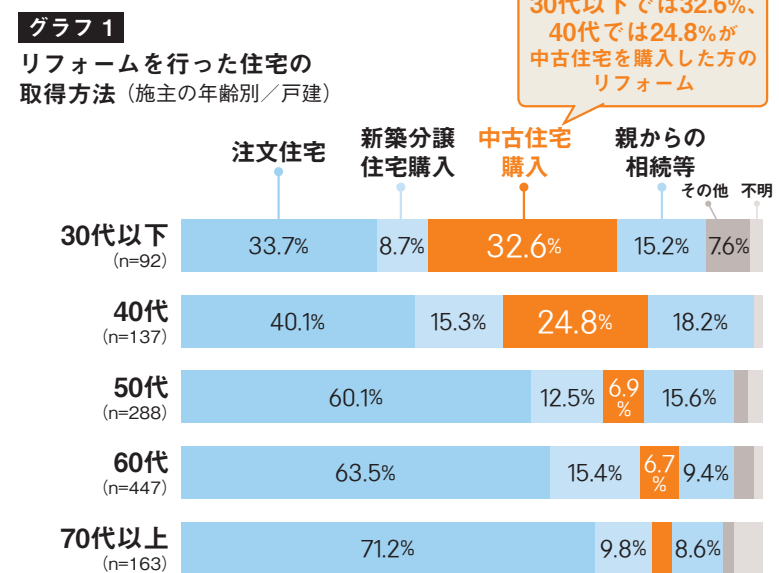
つまり、築30年以上の中古住宅を購入したタイミングでのリフォームや、新築注文住宅に30年以上住んだ方のリフォームに、1000万円以上の高額リフォームが多いようです。

補助金等の利用は極めて少ない！制度活用は大きな差別化になる!!

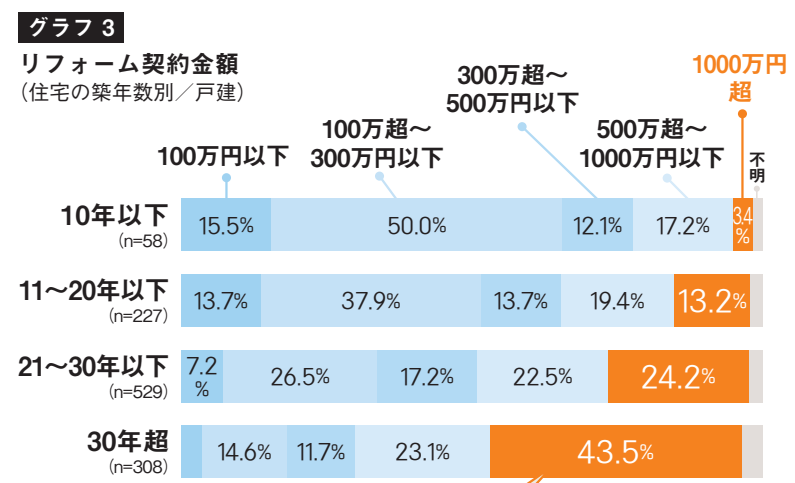
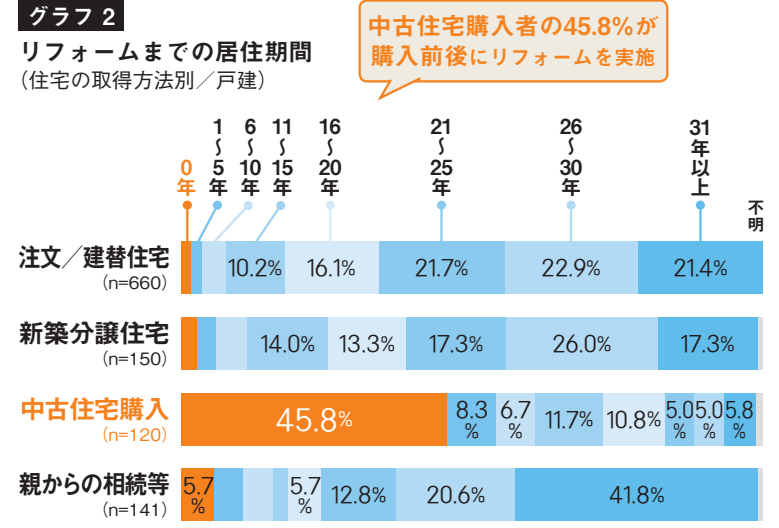
トレンド03

税制優遇措置・公的補助の利用状況を見てみると、その利用率の低さが改めてわかります。もっとも利用の多い補助でも、地方自治体の住宅リフォーム工事に関する補助の9.4%で、17項目の中で5%を超えるものは4つしかありません。つまり、消費者のメリットとなるこれらの制度を適切に提案・活用することで、他社との大きな差別化を図ることができます。(表1)

30代以下では32.6%、40代では24.8%が中古住宅を購入した方のリフォーム



中古住宅購入者の45.8%が購入前後にリフォームを実施



築年が経過するごとにリフォーム費用は上がり、築30年以上では43.5%が1000万以上！

1000万以上の工事が多いのは、入居前後か居住から30年以上！

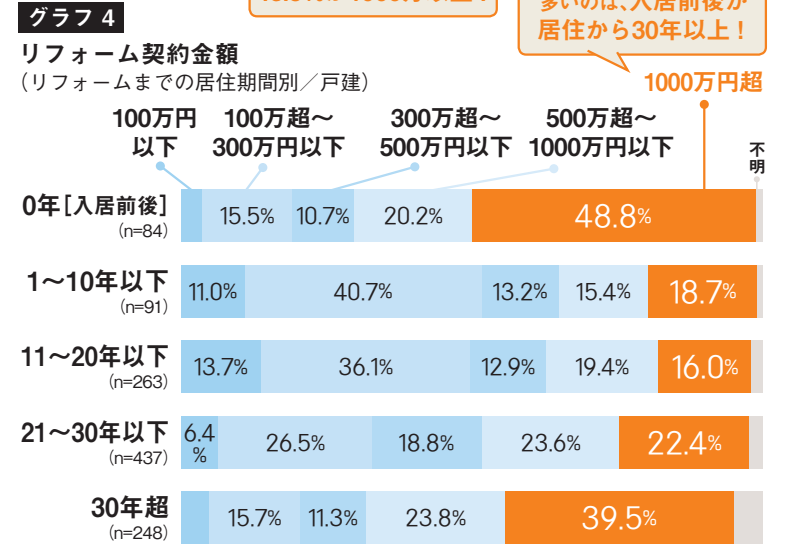


表1 税制優遇措置・公的補助の利用状況 (戸建 n=836)

増改築工事全般	住宅ローン減税	69 (8.3%)
	相続時精算課税制度	11 (1.3%)
	暦年課税制度	1 (0.1%)
	地方自治体の住宅リフォーム工事に関する補助	79 (9.4%)
	地方自治体の地場産材活用に対する補助	13 (1.6%)
耐震改修工事	投資型減税	16 (1.9%)
	耐震改修工事を行った住宅の固定資産税の減額	37 (4.4%)
	地方自治体の耐震改修工事に関する補助	49 (5.9%)
バリアフリー改修工事	投資型減税	43 (5.1%)
	ローン型減税	10 (1.2%)
	バリアフリー改修を行った住宅の固定資産税の減額	34 (4.1%)
	介護保険による住宅改修費の支給	31 (3.7%)
	地方自治体のバリアフリー改修工事に関する補助	27 (3.2%)
省エネ改修工事	投資型減税	23 (2.8%)
	ローン型減税	5 (0.6%)
	省エネ改修を行った住宅の固定資産税の減額	15 (1.8%)
	地方自治体の省エネ改修工事に関する補助	32 (3.8%)

関東の活断層地震
「30年以内にM6.8以上の確率
50~60%」



政府の地震調査委員会は4月24日、活断層が起こる地震の発生確率を地域別に評価し、関東地方を中心とする地域の結果を公表。今後30年以内にマグニチュード6.8以上がどこかで発生する確率は50~60%と推測しました。全域を6区域に分けると、東京都心を含む区域は1~3%、甲府市や神奈川県西部がある区域は15~20%などとなっています。

地震調査委員会では「50~60%」という確率は非常に高く、大きな注意を払う必要があるとしています。詳細は下記HPでご確認ください。

http://www.jishin.go.jp/main/p_hyoka02_chiiki_kanto.htm
地震調査研究推進本部

平成27年度「長期優良住宅化リフォーム推進事業」耐震の評価基準が改定されました

平成27年度「長期優良住宅化リフォーム推進事業【評価基準型】」の評価基準が公表されました。今回、評価基準が改定され、新耐震基準(着工が昭和56年5月31日~平成12年5月31日)の住宅でも建防協の診断基準で評点1.0以上にすれば、S基準(新築の長期優良住宅と概ね同程度の水準)と判断できることになりました。

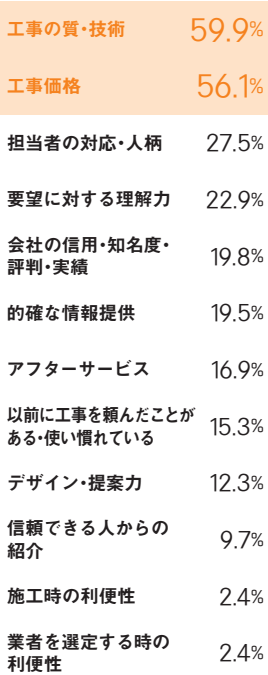
新耐震基準住宅の耐震補強で補助が受けられますので、同推進事業を活用して提案の幅を広げましょう!

http://www.kenken.go.jp/chouki_r/ (建築研究所)

消費者はリフォームのどのよう
な事に不安を感じ、情報が足りない
と感じているのでしょうか。グラフ
7はリフォームの際の不安や心配
事、グラフ8は不足しているリフォ
ーム情報を聞いたものですが、ど
ちらも、見積、適正金額、費用目安な
どの金額に関する回答が最も多く
なっています。また、業者選びの際
の重視点を見ると、半数以上の方が
「工事の質・技術」と「工事価格」を選
択しています。(グラフ9)

グラフ9

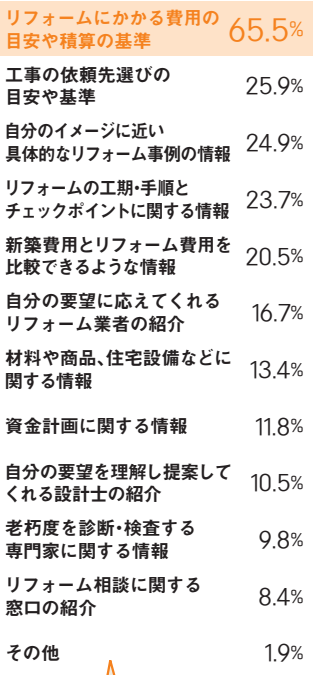
業者選びの際の重視点
(3つ以内で回答)



工事の質・技術、
工事価格を
重視する方が
どちらも6割!

グラフ8

不足している
リフォーム情報 (複数回答)

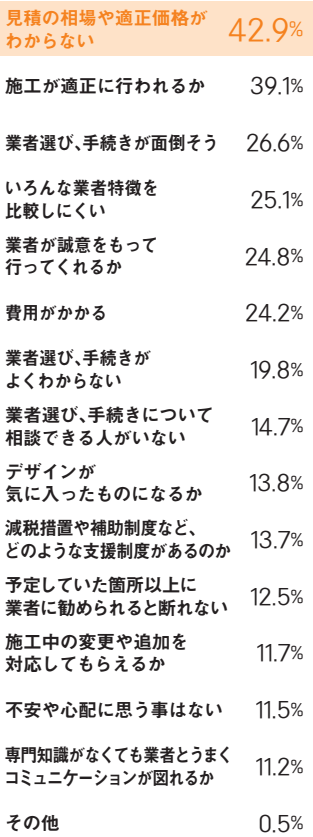


費用の目安や積算の
基準を求める人が65.5%!

見積の相場や適正価格が
わからない!という意見が4割

グラフ7

リフォームの際の不安や
心配事 (複数回答)



回答者の属性が違う
2つのアンケート

◆ 中古を買ってリフォームする方は増えており、しかも高額案件が多い。
◆ 減税や補助金を多くの方が使ってみたいと考えているが、業者からの提案はきわめて少ない。そこに差別化のチャンスあり!

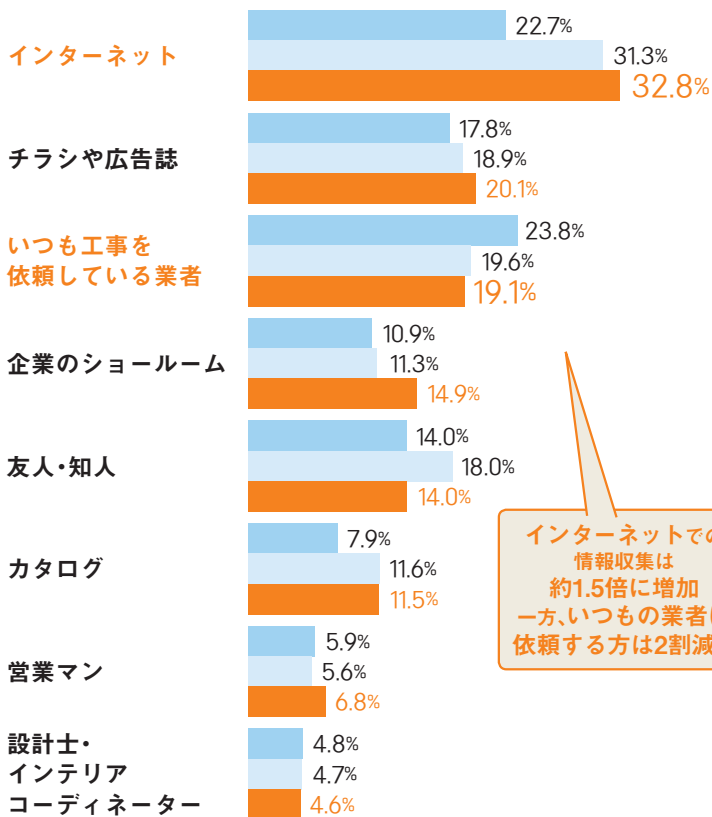
◆ インターネットでの情報発信はますます重要に。価格や技術など、伝えにくい点をいかに伝えて行くかが勝負!
これ以外にも、様々なアンケート結果が住宅リフォーム推進協議会のホームページで公開されていますので、ぜひご確認ください!

⇒住宅リフォーム推進協議会 <http://www.j-reform.com/>

トレンド
06
価格・技術を
いかに
伝えるかが
ポイント!!

グラフ5

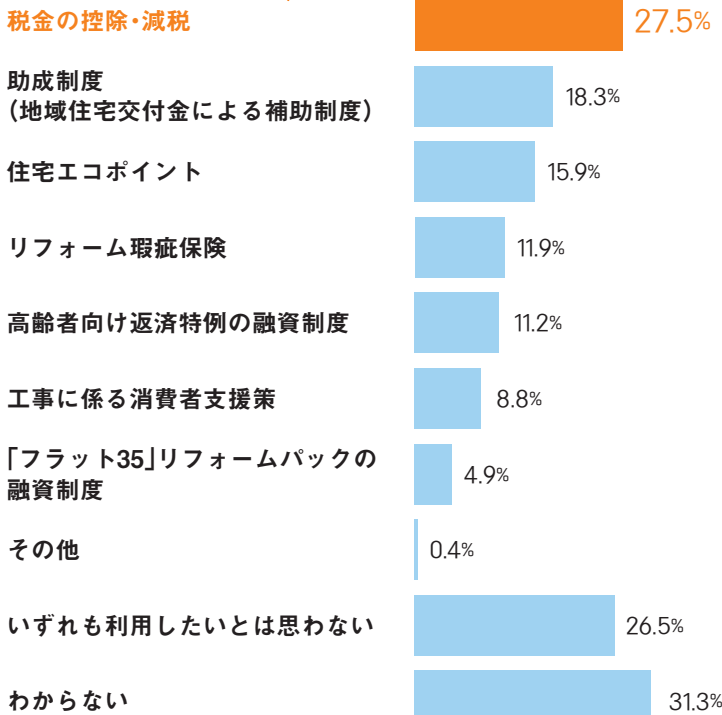
業者情報の入手先 (複数回答/前2回との比較)
※上位8位まで掲載



インターネットでの
情報収集は
約1.5倍に増加
一方、いつもの業者に
依頼する方は2割減!

グラフ6

利用したい支援制度
(複数回答/戸建)



消費者が
利用したい制度は
「税金の
控除・減税」!

しかし、
前ページの表を見ると
活用しているのは
1割未満!! 情報提供が
差別化のカギに!

次に、リフォーム実施をする場合に利用してみたい制度 (選択回答)が何かを見ると、約3割となる27.5%の方が、税金の控除・減税と答えています。また、助成制度も18.3%と、住宅エコポイントよりも回答数が多くなっています。前ページのトレンド3にあるとおり、実際に制度を利用するケースが非常に少ないので、これらの制度を適切に提案・利用することで差別化を図ることができます。

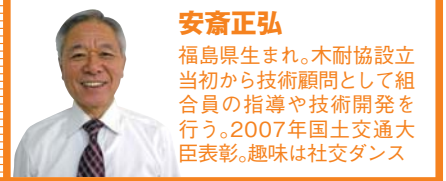
トレンド
04
業者情報の収集は
インターネットが増加!
業者に依頼は減少傾向!

いずれリフォームしたいと考えている消費者の事業者情報の入手先について、過去2回のアンケートと比較したものがグラフ5です。インターネットで情報入手される方が前々回(4年前)の22.7%から32.8%に増加している一方で、いつも工事を依頼している業者への依頼を考えている方は23.8%から19.1%と減少しています。インターネットでの情報提供がますます重要になっています。

トレンド
05
使ってみたい制度は
「税金の控除・減税」!

使ってみたい制度は「税金の控除・減税」!





安齋正弘
 福島県生まれ。木耐協設立当初から技術顧問として組合員の指導や技術開発を行う。2007年国土交通大臣表彰。趣味は社交ダンス

◎今号のテーマ
一般診断法
「保有する耐力」
についての考察

「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」の質問・回答集の確認

今年も早や「集中豪雨や突風・竜巻」の心配が出てきた。近未来の「建築基準」には①津波対策、②突風・竜巻対策等の標準仕様が制定されるのでしようね。人類が自然の秩序を乱した分だけ、自然は人類にその代償を求めているのでしょうか？文明の進歩は地球の「非常に緩やかな営み」を「急速な展開」に変化させてしまった気がする。「便利・快適」を代償に人類の生存期間を縮めてはいないだろうか。

さあ、今月もこの回答集をめぐり、内容・趣旨を確認し日々の実務に活かして参りましょう。

日本建築防災協会に掲載されている文章は、下記ホームページアドレスから直接ご覧下さい。

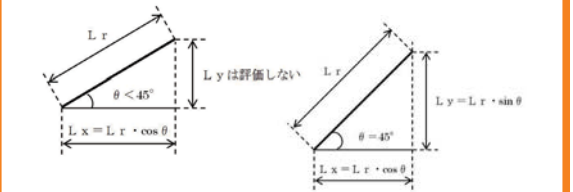
〔注〕紙面の都合HPに掲載されている文章から、趣旨を外さない程度に表現を変えています。〕

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/seismic/wquest.html>

(平面的な)斜め方向の壁を評価する場合には、一般診断では耐力評価のみおこなっているため **Q66, 67** $\cos\theta$ で補正することになっています。精密診断法1には記述がありませんが、どのように考えればよいでしょうか？また $\theta=45^\circ$ のときは両方向とも評価して宜しいでしょうか？

A 壁基準耐力は $\cos\theta$ 、壁基準剛性は $\cos^2\theta$ で補正。また $\theta=45^\circ$ の場合は両方向を評価できます。

考察
 Q66に対する回答については特にコメントはありません。評価の仕方ですから。Q67については θ が 45° でない場合には $\theta \leq 45^\circ$ の斜め壁のみ $\cos\theta$ や $\cos^2\theta$ で評価しますが、 $\theta > 45^\circ$ の斜め壁については評価ゼロとなります。



但し「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)」(住・木センター)では、P63において、「耐力・剛性とも $\cos^2\theta$ ($\sin^2\theta$) で評価する。」としてその理由も記されています。

…がここでは「耐震診断」上での処理なので他の要素も含めての対応なのだとすれば、上記回答のようにそのまま受止めて対応すれば良いと思います。ただその本では $\theta=45^\circ$ の場合についての記述はありません。つまり 45° を特別な角度としていないことを意味しています。

(指針編)P62下から8行目、他の「有開口壁」について、**Q68** 換気口等の $\phi 150$ 程度の開口が合板耐力壁に設けられている場合はこれを無視し、無開口壁として扱っても良い？無視できる場合の大きさの上限の目安はありますか？

A 1棟の住宅内で、その箇所が少ないという前提のもとでは、換気口程度は無視してもかまいません。

考察
 通常 $\phi 150$ 以下程度の換気口等のいわゆる「壁開口」については、これを無視して「無開口壁」として扱っていると思いますがその通りで良いと思います。「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)」(住・木センター)P63では、①「筋かい耐力壁」に設ける開口の範囲(柱・間柱・筋かい・接合部を切り欠いてはならない)【図1】 ②「面材耐力壁」に設ける開口の大きさについては、①穴径が壁長の1/2(50cm程度)までなら、4周を受材等で補強した上で面材を釘打ちすれば可。①穴径が使用する面材の厚さの12倍以下、かつ壁長の1/6以下なら補強不要。(ここでいう「穴径」とは例えば四角形の開口の場合は最も長い対角線の長さを「径」として考えます。「辺の長さ」ではありませんのでご注意ください。)と記されていますのでご参考にしてください。【図2】

ここで①の筋かいの場合には穴径が表示されていませんが、「筋かい壁」の場合は軸部材の組合せで成立しているため、特に触れていないのだと思います。筋かい表しの耐力壁だってあるのですから。

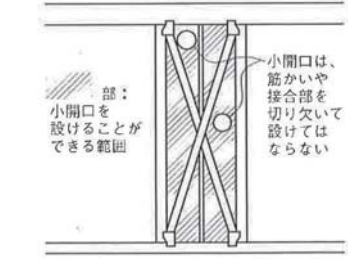


図1 筋かいの場合

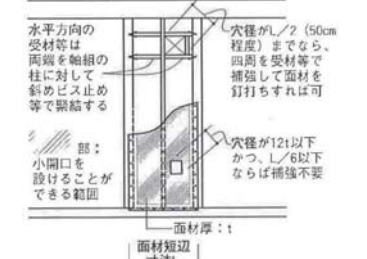


図2 面材の場合

しろうず 白水秀一氏の **耐震マスターへの道**



耐震なくして本物のリフォームなし！

第10回テーマ **小屋裏の調査方法についてその1**

今回と次回では、小屋裏の調査方法についてお伝えする。

2月号(第8回)でお伝えした通り、つなぎに軍手、肘当てパッド、防塵マスク、ヘアキャップを装着した担当B(天井裏と床下の劣化状況の確認や壁仕様、筋かいの位置を確認する担当)は、担当A(平面図の作成を含む間取りの確認や屋内外の仕様、劣化状況の確認を行う担当)が作成したラフ平面図を持って、まずは2階の小屋裏へ進入する(写真①)。

が、弊社ではより明るく照らすことができるように、コンセントから電気を供給するタイプの携帯照明(十延長コード)を利用している(写真②③)。

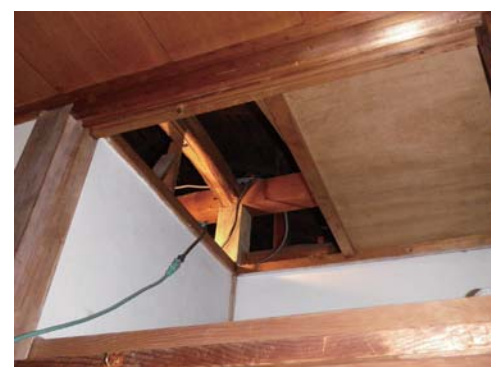
この場合、気をつけなければならぬのは、まずは延長コードの取り扱いである。小屋裏では小屋束が、床下では床束や基礎の立ち上がりがあるため、効率よく調査をしないと、コードがかさばったり、長さが不足したりして途方に暮れることになってしまふ。全体を見渡し、進入経路(順路)を瞬時に判断できるようにならなければならぬ。なお、コンセントを借用



写真① 現地調査時のフル装備

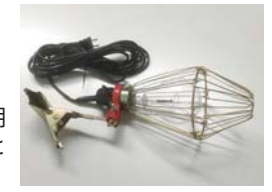
する場合には、予めお客様の了解をいただいております。以前記載した通りである。

これは失敗談だが、夏場の小屋裏は大変な暑さであり、まさにサウナ状態である。水分補給やタオルの携帯は言うまでも



写真② 押入れや収納の天井部にある点検口から進入する

ないが、調査時に照明器具として使っている裸電球の裏面に顔から汗が落ちて、電球が割れたことがある。小生も何度か経験し、怖い思いをした。調査時には皆様も注意してほしい。



写真③ 灯光器で明るさを確保するとより調査しやすい

白水秀一さん しろうず しゅういち ●株式会社住環境工房らしんばん(福岡県福岡市)代表取締役。日本木造住宅耐震補強事業者協同組合、理事。一級建築士。2組の夫婦で運営するアットホームな住宅会社で、耐震工事を含めた住宅づくりを手掛ける。木耐協理事のほか、福岡市耐震推進協議会会長・福岡県リフォーム推進ネットワーク協議会理事を兼務。優良リフォームの普及や住宅の耐震化の実践に取り組む。

みえないものを
可視化する！
赤外線
建物診断
講座 **最終回**

**赤外線建物診断の
診断目的別
赤外線サーモグラフィ
選定方法**

本コーナーでは、建物診断手法の一つである『赤外線建物診断』について解説します！
最終回の今回は、赤外線サーモグラフィの選定方法を紹介します。

**目的・対象物件別
赤外線サーモグラフィの選定**

診断する目的や物件によって、必要となる赤外線サーモグラフィの性能を下表にまとめました。「画像」は2万・7万・30万画素の画像を比較しています。解像度が高いほど、画像の判別精度が高く鮮明です。極小箇所の劣化や離れた箇所を撮影する時に、精度の差がより顕著に表れます。

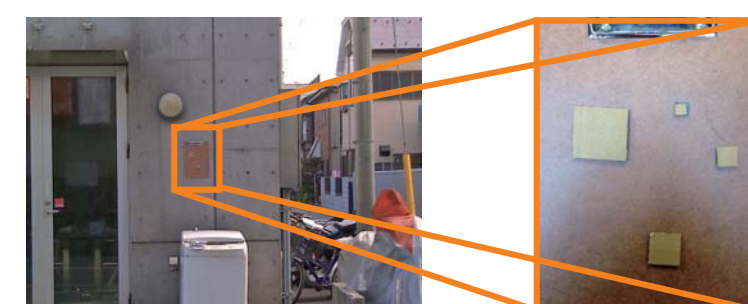
赤外線サーモグラフィの解像度	価格帯	使用用途・目的・対象物件							
		特殊建築物・マンション等外壁劣化診断		雨漏りの原因・侵入ルート推定の雨漏り診断		断熱欠損箇所可視化の断熱診断	太陽光パネル不具合箇所診断	筋交いの確認	主な活用範囲
		5階建て未満	5階建て以上	5階建て未満	5階建て以上				
30万画素 (640×480)	約180万~250万円	○	○	○	○	○	○	○	5階建て以上のマンション等の外壁劣化診断
7万画素 (320×240)	約70万~150万円	○	△	○	△	○	○	○	戸建て住宅、外壁劣化診断、5階建て未満雨漏り診断
2万画素 (160×120)	約30~60万円	×	×	△	×	○	○	○	断熱診断、戸建て住宅雨漏り簡易点検等

○:劣化箇所が判別可能 △:撮影を工夫すれば、ある程度は判別可能 ×:適正に判別することが難しい

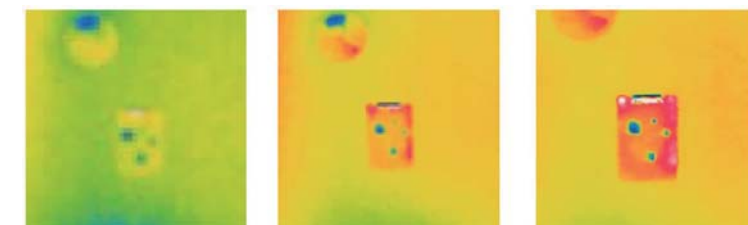
**「赤外線建物診断技能師 研修・試験」
公的資格が取得できる！**

本講座にて赤外線サーモグラフィによる建物診断のメリットをご紹介します。赤外線建物診断に関する正しい知識と診断経験をもつ建物のプロが活用してこそ、お客様に建物の状態を正しく説明できます。
私もでは、公的資格「赤外線建物診断技能師」の研修・認定試験を実施しています。研修にて赤外線診断の正しい知識をお伝えし、その知識を認定するのが認定試験です。木耐協組合員様のお仕事の一助としてご利用いただけます。

ボードの上に1cm、2cm、3cm、4cm角の水で濡らした [画像] 段ボールを貼り付けて5mの距離から撮影



▼▼▼ 2倍光学ズームで比較した画像 ▼▼▼



2万画素(160×120) 7万画素(320×240) 30万画素(640×480)

赤外線診断に関するご相談・お問合せはこちら

一般社団法人 **TERS** 街と暮らし環境再生機構
Town and living Environment Reproduction Society
担当 青木、中嶋
☎044-201-7411 (受付時間9:00~18:00 ※土・日・祝日は休み)
mail info@ters.or.jp
※お問合せの際は「木耐協マンスリーレポートを見た」とお伝えください。

Question ? 事務局発！耐震実務のポイント解説

組合員の方々から木耐協事務局に寄せられる様々な相談・質問。このコーナーでは、事例を挙げながら、事務局が解説を行います。

今号のテーマ 『補強工事における注意点』その5

質問 壁補強する際、面材の張り方によって耐力は変わるのか。

回答

張り方としては「四周打ち」と「川の字打ち」があり、耐力も異なります。

耐力壁の張り方は主に2種類。一般的なのは「土台(梁)から梁(桁)まで」を張り上げる「四周打ち」の仕様です【図1】。一方、土台や梁まで到達しない「川の字打ち」張りも評価の項目に含まれます【図2】。
構造用合板では、四周打ちの壁基準耐力は5.2kNですが、川の字打ちは3.1kNと耐力が大きく異なります。日本建築防災協会のテキスト[解説編]P67~68には、様々な面材の接合具・釘の本数・間隔等が掲載されていますので、一度ご確認ください。
補強工事の際には、どの仕様が指示されているか確認して施工しましょう。

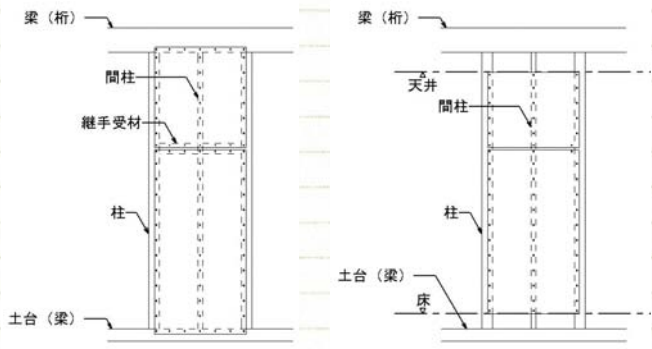


図1 四周打ち 5.2kN 図2 川の字打ち 3.1kN

次号は「浴室ブロック基礎への対応」について解説します。ご期待ください！

資格の花道

皆様の仕事に活かせる資格をご紹介します！

『キッチンスペシャリスト』

全国で8,500人のスペシャリストが活躍
キッチン空間についての専門家！

素敵なキッチンの提案で奥様のハートをつかむ！

キッチンスペシャリストは、キッチン空間・機能・設計・施工の専門知識を活かし、家の中でも重要な“キッチンまわり”を中心に、生活者のスタイルに合わせた快適・安心で使いやすい空間を提案します。
キッチンがダイニングやリビングと一体となる中、ニーズに応え、レイアウト、収納、加熱機器、家電の総合的な提案など、奥様がリフォームの決定権を持つようなお客様へのプランの幅を広げられる資格です！



<ユニークなアイデア例>



事務局長 島村一志様

キッチン・水回り関係のリフォーム需要はトップランク！キッチン食べるだけでなく家族のコミュニケーションの大事な空間です。その空間を提案するキッチンスペシャリストはリフォーム受注に有効です。ぜひチャレンジして下さい！

data	
受験資格等	特に無し
受験費用	14,000円(消費税込)
目安	※学科・実技試験を同一年度受講の場合
試験月	12月(学科・実技とも)
	全国の主要都市で開催⇒下記HP参照
その他	合格後は登録料14,000円が必要 有効期間5年

●管理団体 公益社団法人 インテリア産業協会 <http://www.interior.or.jp/> ☎03-5379-8600



『神々の山嶺(上・下)』
 著者/夢枕獏
 発行/角川文庫
 価格/上720円、
 下800円(税別)

何故、山に登るのか。
 何故、人は生きるのか。
 山を知らない人にこそ読んでもらいたい作品

夢枕獏といえば「陰陽師シリーズ」が有名ですが、こちらは全くジャンル違いの山岳作品です。山岳ジャンルでは新田次郎が沢山の秀作を残し私も大ファンですが、夢枕獏の「神々の山嶺」は十数年前に読んで感動したものを、今回映画化されると聞き再読しました。

物語は、「何故、山に登るのか?」と聞かれ「そこに山があるから」との答えで有名なイギリス人登山家ジョージ・マロリーが、1924年にエベレスト(8848m)に人類として始めて挑戦している所から始まります。彼が頂上直下を登っている所を確認されたのを最後に「行方不明(遭難)」となり、彼は登頂したのかしないのか?の世界登山史上最大の謎がテーマです。100年近く経った現代に、彼の持っていたと思われるカメラがカトマンズで発見され次々と事件

Book

『神々の山嶺(上・下)』

今号の理事長オススメはこの一冊!



が起ります。記録によるエベレスト初登頂は同じイギリス人のヒラリー(1953年)とされています。マロリーのカメラの現像が出来れば、人類初登頂はマロリーかヒラリーかが確認できるはず…。正にスリルとサスペンスです。

さて、この小説には実名仮名で様々な実在の日本人名登山家が登場し、それが誰なのかを調べるだけでもワクワクします。しかし、その殆どの人は既にこの世に生は無く、高所登山の厳しさを思い知らされます。登山家の平均遭難年齢は32歳。この本全体を通して二生とはその長短の問題ではなく、自身の充実こそが大事と言われている様に感じます。

この作品は「エヴェレスト 神の山嶺」というタイトルで映画製作も発表されていますので、ぜひ本を読んでから観て頂きたいと思えます(ネパール大地震の影響もありそうですが…)。

しかし、いくら作家とはいえ、この作者の作品の幅の広さに驚嘆すると共に、「才能ある者とは、自らの能力を開花させる努力が出来る者」という名言を思い出しました。

事務局通信

●編集後記●

コンビニの100円コーヒーもすっかり定着しましたが、最近のマイブームは手挽きのコーヒーミルで豆を挽いて淹れるコーヒーです。同じ豆でも挽く細かさで味が変化するのが楽しいです。事務所にも挽いた豆を持ちこんで淹れています。仕事の気分転換にもなって一石二鳥です!(伊藤)



✂️【必須研修】リフォーム基本研修会の申込み受付を開始!

先月号でもご案内した、『リフォーム基本研修会』(6月~9月)の申込み受付を開始しました。本研修会では、国土交通省の“住宅リフォーム事業者団体登録”で新たに必要になりました“消費者保護”対策について、消費者対応の基本・書面交付・リフォーム瑕疵保険の活用・ロゴマーク利用等、基本的ですが大変重要な内容を研修いたします。組合員様が団体登録ロゴマークを使用される場合には本研修の受講が条件となり、受講状況は木耐協ホームページでも公開されます。

▷詳細は、今号に同封する案内をご覧ください。

✂️ 宿泊技術研修会 今年も神戸が会場です!

宿泊技術研修会の日程と会場が決定いたしました! 阪神・淡路大震災から20年の節目にあたる本年は、永らく開催してきた富士山のふもとを離れ、“神戸”で開催します。

日時 8/26(水)13:00 ~ 27(木)12:00

会場 グリーンヒルホテル神戸(兵庫県神戸市中央区加納町2-8-3)

参加受付の開始は7月初旬を予定しています。少し先にはなりますが、阪神・淡路大震災を経験した街、“神戸”の今に触れる良い機会になりますので、ぜひスケジュールを押さえてください!

発行●国土交通大臣認可法人 日本木造住宅耐震補強事業者協同組合

発行人●小野 秀男 編集●関 励介、伊藤健三、渥美寿子

所在●東京都千代田区麹町2-12-1 グランアックス麹町7F tel 03・6261・2040 fax 03・6261・2041

Event

木耐協イベント参加者の声!

最近、耐震診断を通して安心・安全を求めているお客様が増えています。木耐協はサポート体制ができていて、国のお墨付きをもらっている団体なので安心しました。しっかり勉強して事業化していこうと思います。
 株式会社アスライフ 浜中 武様

耐震の必要性を改めて思い知らされました。今回の研修内容を、人々の命を守るため社会に役立てていきたいと思っています。
 株式会社Ks 小林輝幸様

改めてもっと耐震工事を普及させ、「命を守る事ができる家」を増やさなければと強く感じました。組合の皆様と協力していただきながら、全力で取り組ませていただきます!
 ROY株式会社 磯部和弘様

受講前はとても難しいのではと思っていましたが、通常行っている業務の延長だと感じました。さらに勉強してより良い提案をしたいと思えます。これを機会に耐震事業を拡大していけたらと考えています。
 ROY株式会社 中村信行様

久しぶりに震災の映像を見て、建築に携わる者としての責任を新たにしました。これから耐震の研修を受け、一生懸命学びたいと思えます。
 株式会社広・佐藤工務店 佐藤研一様

	開催日	エリア	イベント名	時間	会場
6月	9(火)	大阪	加盟研修会	13:30~17:00	木耐協大阪事務所
		東京	リフォーム基本研修	13:30~16:00	国立オリンピック記念青少年総合センター
	11(木)	東京	加盟研修会	13:30~17:00	木耐協半蔵門事務所
		大阪	リフォーム基本研修	13:30~16:00	新大阪丸ビル別館
	16(火)	仙台	耐震技術認定者講習会	10:00~17:40	フォレスト仙台
	18(木)	東京	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	木耐協半蔵門事務所
7月	23(火)	大阪	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	木耐協大阪事務所
	26(金)	福岡	加盟研修会	10:00~12:00	福岡県中小企業振興センター
		福岡	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	福岡県中小企業振興センター
	9(木)	福岡	リフォーム基本研修	13:30~16:00	JR博多シティ会議室
	10(金)	仙台	リフォーム基本研修	13:30~16:00	駅前のぞみビル貸会議室
	14(火)	大阪	耐震技術認定者講習会	10:00~17:40	グランキューブ大阪
8月		埼玉	耐震事業現地研修会	10:00~17:00	木耐協埼玉研修所
	16(木)	東京	耐震技術認定者講習会	10:00~17:40	損保会館
	17(金)	大阪	耐震事業現地研修会	10:00~17:00	木耐協大阪研修所
	22(水)	東京	リフォーム基本研修	13:30~16:00	東京都中小企業振興公社 秋葉原庁舎
	23(木)	大阪	リフォーム基本研修	13:30~16:00	新大阪丸ビル別館
	4(火)	東京	加盟研修会	13:30~17:00	木耐協半蔵門事務所
	6(木)	大阪	加盟研修会	13:30~17:00	木耐協大阪研修所
	12(水)~14(金)		事務局夏季休業		
	19(水)	新潟	リフォーム基本研修	13:30~16:00	駅南貸会議室KENTO
	20(木)	名古屋	リフォーム基本研修	13:30~16:00	名古屋国際会議場
21(金)	東京	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	木耐協半蔵門事務所	
21(金)	大阪	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	木耐協大阪研修所	
26(木)~27(木)	神戸	宿泊技術研修会	26日13:00~27日12:00	グリーンヒルホテル神戸	

※諸般の事情により、イベントは中止となる場合がございますので、予めご了承ください。 ※お申込み多数の場合、やむを得ず参加をお断りする場合がございます。お早めにお申込みください。 ※各イベントの概要や詳細については、お気軽に木耐協事務局へお問い合わせください。

▶ イベントの様子



組合員さん
~事務局長がおじゃまします~
こんにちは!

長年の技術と信用をもとに弊社の総合力を発揮して、地域のお客様のご要望に添うべくこれからも万全を期して参ります。木耐協のマンスリーレポートも情報源としてとても助かっています。



◀ 代表取締役
渡部 俊省様



▲ 社員の皆様と

株式会社 ワタケン様

秋田県秋田市

阪神・淡路大震災が 耐震事業のきっかけ

創業が昭和12年という長い歴史を持つワタケン様は、秋田市を中心に活動されています。渡部社長が木耐協に加盟されたきっかけは「阪神・淡路大震災」でした。

自ら被災地に入り惨状を目の当たりにしたとき、「家とはこんなに恐ろしい凶器にもなるのか」と愕然とされたそうです。その後、住宅の安心・安全性を重視して事業に取り組んでいる中で木耐協を知り、加盟に至りました。

イベントや会報で お客様とつながる

ワタケン様の強みは、「紹介やOBのお客様からの仕事が多い事」です。その理由は、定期的開催するイベントと毎月発行する会報。これがお客様との「つながり」を保つ重要な活動となっています。

また、耐震事業に限らず、リフォームの補助金についても常に最新の情報を逃さずに収集し、国・県・市の補助金などお

客様にメリットがある情報は必ずお話されています。

地域の団体にも積極参加 耐震の重要性を伝える

秋田市の「耐震促進協議会」に参加され、地域住民へ日頃の備えの重要性を講演されるなど、耐震の専門家として精力的に活動。また、「協同組合 あきた安心リフォーム協議会」では副理事長も務めています。

東日本大震災の際も、被災地に入り復興のお手伝いをされた渡部社長。「天災は忘れたころにやってくる」という諺がありますが、正に地震はそうです。だからこそ、忘れてはならない事実をしっかりとお伝えし、防災に活かしていきたい」と、熱い想いを語っていただきました。

これから益々地域の先導役となって活躍される渡部社長、今度はゆっくりとお伺いさせて頂き、秋田の美味しい食と酒と一緒に堪能させてください。これからも宜しくお願いします。
(事務局長 / 井笠善道)

